

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	内田 勝也	所属	情報セキュリティ大学院大学 名誉教授
研究会等名称	情報セキュリティ心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください） 会員 9名（うち認定心理士 1名） 非会員 8名（うち認定心理士 0名）</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 （実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください） (1) 月例会（2020.05～2020.01） 今年度は、12回（毎月）開催した。 「2020 年度各回概要」に各回の概要を記した。</p> <p>3) 新型コロナと研究会開催について 昨年度に引き続き、研究会はオンライン開催にした。 ● 昨年に引き続き、CISCO社WebEXを利用 Zoomを利用しない理由について * 百度のIME：日本語入力ソフトは、入力情報を全て中国に送信（パスワードなども）していた * IBM 社は『Siri』（音声入力）の使用を全面的に禁止している。社内情報がApple社に送付・保存を懸念 * Zoom を利用した国際会議（米国内）が強制的に切断された 中国政府からズームに対し、6月4日に天安門事件に関する4つの大規模な会合が開かれるので、会合の中止とホストのアカウントの削除が求められた。 Zoom は中国からの参加者がいる会合を切断し、ホストのアカウントを削除する対応をした。4つの会合のうち3つを終了させ、主催するホストのアカウントを閉鎖/中断。 * 大学でのセキュリティ不要論 (1) 1900年頃、国内のネットワーク関連のパネルで、某有名教員が、インターネットにセキュリティは不要だと述べた。パネリストとして参加し、米国金融機関勤務者には信じられなかったが、金銭（情報も金銭）を扱わないと考えている教員にはセキュリティの重要性を理解できないため、セキュリティ不要論を述べたと思われる (2) 某大学の教授会で、セキュリティ不要論の教員に、セキュリティ担当教員が「パソコン内にある未発表の論文を誰かが盗取し、自分の論文として発表される可能性があるが、その覚悟は？」と指摘した。 * 最近、一部の国内大手企業でも、Zoom 利用を禁止している * 米国製ソフトも情報は米国に送られるが、政府関与はない（除：犯罪関連） * 国産のセキュリティ製品は、限りないことが問題の本質だが ● 会費の徴収について * 参加人数がすくないため、会費徴収は断念した</p> <p>4) その他 ● 九州大学 リカレント講座 で、『セキュリティ心理学』の講座を実施した（18時間） ● 更に、講座資料の拡充をはかり、『セキュリティ心理学入門』書籍を想定</p>		

2020年度 セキュリティ心理学研究会

2021年度 参加者 & 開催日

	4月 23日	5月 28日	6月 25日	7月 30日	8月 27日	9月 24日	10月 22日	11月 26日	12月 17日	1月 28日	2月 25日	3月 25日
浅田 亜弥	●	●										
天野 哲也			●									
五十嵐 秀子				●							●	
池松 克昌										●	●	●
岩崎 瞬		●										
上田 卓司												
内田 勝也	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
遠藤 美紀恵	●								●			●
遠藤 芳行			●						●			
大森 静	●			●								
奥野 宗洋		●	●									
金子 真由子					●	●	●					
川端 健		●										
木村 昌弘	●	●	●	●		●	●	●		●	●	●
工藤 長生						●						
五島 浩徳		●										
五郎丸秀樹			●					●				
貞広 憲一		●		●	●	●			●	●	●	
佐藤浩義						●						
鮫島 千尋		●		●					●			
清水 則之					●							
下山 恭典						●						
杉原 大輔				●								
鈴木 隆明	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
鈴木 貴子										●		
須田 亨妃												●
関口 啓貴					●	●	●	●		●	●	●
関口 早苗										●	●	●
高田 英通								●				
高橋 優				●					●		●	
瀧野 修	●			●	●	●	●				●	
立入 健太郎	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
時藤 和夫											●	
内藤 諭子											●	
中西 晶		●										
中西 輝夫	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
中村 大										●		
永尾 典子	●			●					●			●
成澤 秀大										●		
成澤 秀敏										●	●	
永野 恵寿	●	●	●		●						●	
西本 実苗		●	●	●	●		●	●	●	●		
橋本 純生					●						●	
畑上 英毅				●			●	●			●	
羽生田和正			●									
原 哲朗											●	
原垣内幹生										●		
平田 真由美		●										
平田 祐子												

2020年度 セキュリティ心理学研究会

廣海 緑里		●	●				●	●	●	●	●	
福田 健	●		●	●	●						●	
牧野 尚彦									●			
松島 伸恵					●				●			
桃井 康成	●										●	
吉成 大知			●									
吉村 豪康	●											
與那嶺 亮										●	●	●
米澤 一樹	●		●	●								●
参加申請者数	15	17	16	17	14	12	11	11	14	17	23	13

(様式5)

2022年3月26日

日本心理学会研究会 2021年度会計報告書

研究会名称 情報セキュリティ心理学研究会

研究会番号 16,010

助成金額 ¥15,000

年月日	項目	金額
2021.06.14	CISCO WebEx利用料 (年額)	¥19,668
	研究会 負担分	¥-4,668
支出合計		¥15,000